

## 健康の森の令和6年度管理状況

様式 1

施設所管課	文化観光スポーツ部 観光戦略課
施設管理者	能登森林組合 代表理事組合長 亀井順一郎
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	①利用者数を5年間で4%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

### 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

#### (1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	令和6年能登半島地震により施設が被災し、復旧作業中につき通年休園した。
② 広報活動	令和6年能登半島地震により施設が被災し、復旧作業中につき通年休園したが、 ・ホームページによる休園の周知 ・インスタグラム等による休園中の情報提供の継続を行った。

#### (2) 令和7年度における取組内容の見直し等

実施内容
特になし

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～R1 年度平均 (基準値)	R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数（人）	30,709人	17,985人	23,075人	-	皆減	皆減	32,000人
(2) 貸館稼働率(%)	98.4%	98.4%	72.6%	-	皆減	皆減	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	99.1%	100.0%	97.0%	-	-	-	95.0
施設の維持管理(%)	98.0%	100.0%	98.0%	-	-	-	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

### ＜利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由＞

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	令和6年能登半島地震により施設 が被災し、現在は復旧作業中につき 通年休園しているため。	令和6年能登半島地震により施設が 被災し、現在は復旧作業中につき通 年休園しているため。
貸館稼働率	令和6年能登半島地震により施設 が被災し、現在は復旧作業中につき 通年休園しているため。	令和6年能登半島地震により施設が 被災し、現在は復旧作業中につき通 年休園しているため。

### ＜利用者アンケート結果＞

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)				
施設の維持管理(%)		休園中につきアンケート未実施		

### 3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	被災建物内の簡易清掃を実施
(2) 設備保守点検	保守点検（専門業者に委託）
(3) 植栽維持管理	広場や管理道の草刈り等の実施
(4) 警備	アクセス道路が被災しており、休園中につき未実施
(5) 小規模修繕	管理道の崩土除去等を実施

### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	危機管理マニュアルを策定し職員への教育を徹底
(2) 個人情報の管理状況	業務仕様書に基づき利用者名簿を適正に管理

### 5 収支状況

#### (1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
多目的ホール	0	0	
合 計	0	0	

#### (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
テントサイト	0	0	
バンガロー	0	0	
ログハウス	0	0	
バーベキュー舎	0	0	
多目的ホール	0	0	
合 計	0	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	12,984	人件費	8,681
利用料収入	0	光熱水費	1,237
その他	0	修繕費	1,237
		その他	1,829
合 計 ①	12,984	合 計 ②	12,984
収支差額 ①-②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和〇年〇月		
令和〇年〇月		休園中につき利用者なし
令和〇年〇月		

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和〇年〇月		
令和〇年〇月		な し
令和〇年〇月		

8 その他報告事項など

--

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	C	・休園中だが、HPやインスタグラム等により情報提供を続けている。
(2) 施設等の維持管理	B	・震災で施設が大きな被害を受けているが、指定管理者が可能な範囲で清掃、管理道の修繕等を実施している。
(3) 管理運営体制	C	・適切な職員の配置がなされ管理運営に努めている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。
総合評価	C	・休園中だが、適切な管理運営がなされている。

### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

## 10 助言・指摘事項

--